

効果音ファイルを追加する方法

V1

2023/02/27 BTO 作成

はじめに

“俺の効果音!!!” 専用音声波形編集ツールは非破壊サウンド編集ソフト“Audacity”を GPL ライセンスのもと改変して使用しております。

より詳しい使用方法是以下の公式サイトをおすすめします。

Audacity Team

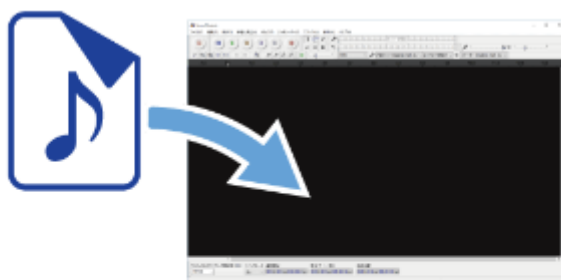
公式サイト

<https://www.audacityteam.org/>

対応フォーマット MP3 / WAV / AIFF / OGG / FLAC に対応しています。

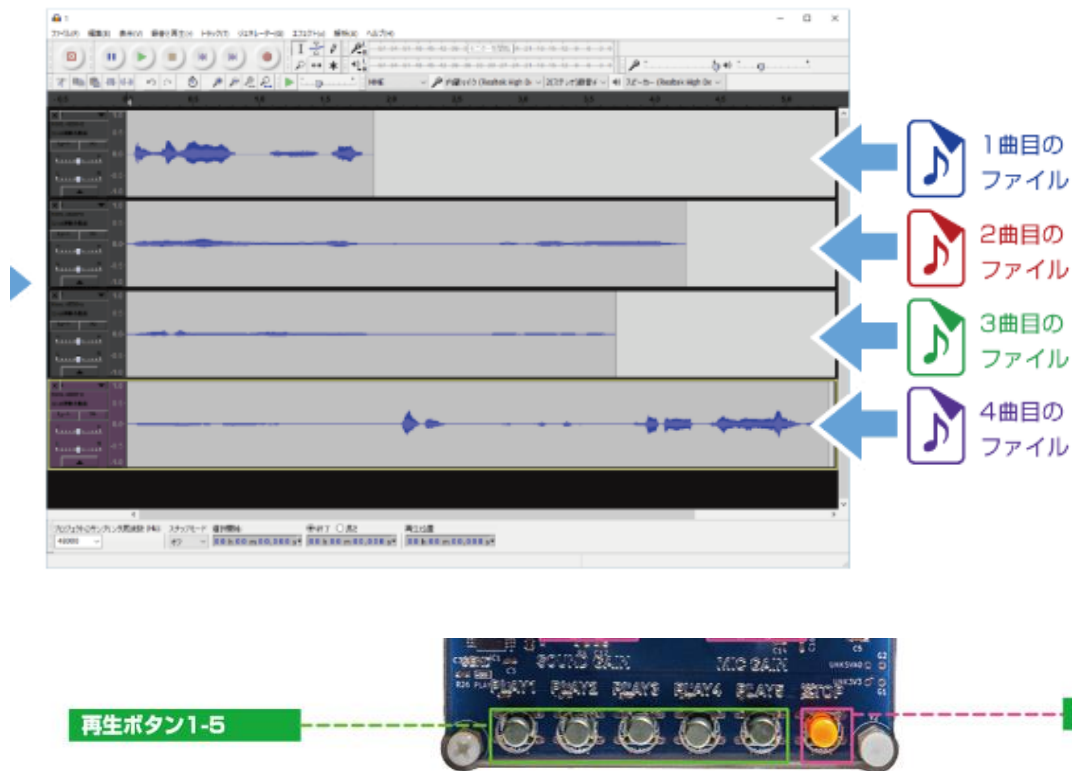
“俺の効果音!!!”とパソコンを USB ケーブルで接続してください。

“俺の効果音!!!” 専用音声波形編集ツールを起動し収録したい効果音データのファイルをドラッグ&ドロップします。

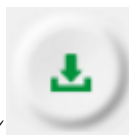


読み込み可能なファイル
MP3/WAV/AIFF/OGG/FLAC形式

画像のように取り込んだ順番に上から 1~5 トラックがそれぞれ、ボタン 1 ~ 5 に効果音データがボタンに配置されます。



デバイスに効果音データを書き込む



画面右上に“俺の効果音!!!”書き込みボタンを押すとデバイスへの書き込みが開始します。

書き込み終了後、ボタンに効果音が設定されます。

*ステレオの効果音ファイルは書き込み時自動的にモノラルに変更されます。

*注意：書き込み時トラック 1 から自動的に整理され順番にボタン 1、2、3 と書き込まれます。空白のボタンを作成したい場合はブランクデータを作成して書き込んでください。また書き込み時はすべてのボタンデータが書き込まれます。

エラーメッセージについて

以下のエラーメッセージの場合、効果音ファイルが 5 ボタン全体で 90 秒を超えています。トラックを減らすか音声の長さを調整してください。

Message ×



Sound Track is too Long!

OK

以下のエラーメッセージはデバイスを認識していない場合に表示されます。

Message ×



Init USB Failed!

OK

効果音ファイルをカットする

効果音ファイルを読み込み完了後、効果音ファイルが波形データとしてメイン画面に表示されます。それから、波形編集画面で効果音ファイルのカット編集を行います。

選択部分以外の音声のトリミング

波形編集画面でクリック&ドラッグすることで効果音ファイルから残りたい部分を選択します。編集から「特殊な削除・切り取り」内の「オーディオの調整」または「Ctrl+T」を押して、選択部分以外の効果音ファイルをカットします。

選択部分のカット

波形編集画面でクリック&ドラッグすることで効果音ファイルから削除したい部分の範囲を決めます。ツールバーの「編集」→「切り取り」をクリックもしくは「Ctrl+X」で選択部分をカットします。

フェードイン、フェードアウトの追加

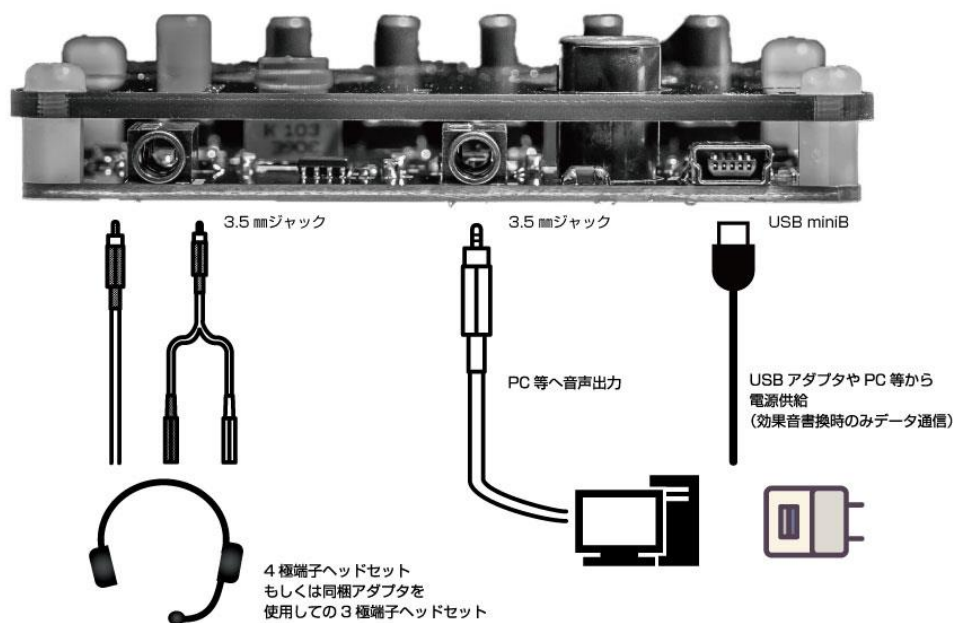
波形編集画面でクリック&ドラッグすることで効果音ファイルから削除したい部分の範囲を決めます。ツールバーの「エフェクト」→「フェードアウト」もしくは「フェードイン」をクリックで選択部分をカットします。

接続方法

“俺の効果音!!!”本体上側面に

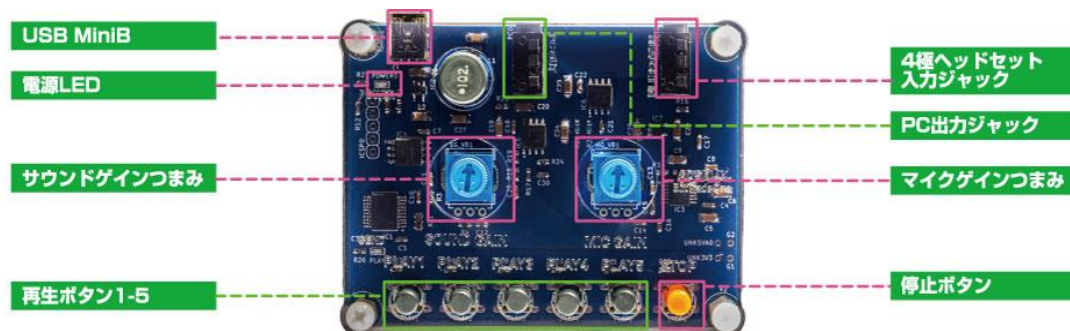
他機器と接続するためのインターフェイスが存在します。

下記画像を参考に電源、PC、ヘッドセットと接続してください。



GAIN 調整

本体のつまみをそれぞれ回転させることにより、マイク・サウンドの音量を変更できます。



ZOOM で本製品を使用する際はミーティング前に ZOOM 内のサウンドテストにて音量を確認すると、使用がスムーズです。

初期化の方法

収録音源を販売時の状態に戻すことができます。

ダウンロードページから初期化ソフト

My_Sound_Effect_Init を PC にダウンロード・起動し

“俺の効果音!!!”とパソコンを USB ケーブルで接続してください。

下記画面の音源データ初期化を選択してください。

※現在書き込まれている音声は消去されます。

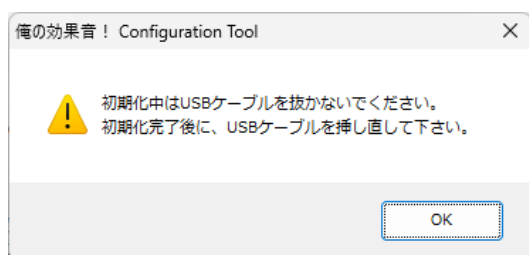


警告が出ます。進む場合は「はい」を選択してください。



USB ケーブルを抜かないでほしい旨の表示が出ます。

OK を選択してください。



音源データの初期化が始まります。
この作業には四分ほどかかることがあります。



完了したら USB を差し直してください。

